とちぎ農産物マーケティング協会 月刊情報

平成29年 7月号 vol.118

■ 第30回通常総会　開催

6月30日（金）に栃木県JAビルで第30回通常総会を開催した。
会員32名が出席し、平成28年度の事業報告及び財務諸表の承認、平成29年度事業計画の追加、任期満了に伴う新役員の選任について、審議が行われ、いずれも原案どおり承認された。
なお、総会終了後、平成29年度とちぎフレッシュメイト3名の紹介を行った。

平成29年度とちぎフレッシュメイト（16代目）任命式及び表敬訪問

6月7日（水）に任命式を行い、当協会髙橋会長より任命書が手渡され、「ぜひ栃木県産農産物をたくさんの方にPRしてください。」と激励した。
フレッシュメイトは、「栃木県産農産物の良さを多くの方々に笑顔でPRし、県産農産物のイメージアップに努めます。」と宣誓した。 また、同日栃木県知事やJA全農とちぎ、各関係機関等を表敬訪問及び6月30日（金）当協会通常総会で会員の皆様にお披露目し、今後の意気込みを伝えた。
フレッシュメイトは、栃木県産農産物のイメージアップを図るために各イベント等でPR活動を行う。

■ 夏秋なす統一目揃え会

6月5日（月）宇都宮市内において、平成29年産夏秋なす統一目揃え会が開催され、なす生産部会代表者・JA・市場・関係機関など約50名が参加した。今後の栽培管理のポイント・病害虫の防止策・不良果発生要因と対策が報告され、今後の出荷に際しては、選果選別基準の徹底・品質格差の是正などが申し合わされた。

■ 「とちぎ和牛」の冷蔵保存に係わる商品説明会　開催

6月9日（金）栃木県JAビルにおいて、とちぎ和牛指定店・関係団体など約30名の参加をもと「とちぎ和牛」の冷蔵保存に係わる商品説明会を開催した。冷凍と同等の保存能力+食味食感の旨味成分の向上で「とちぎ和牛」を始め、野菜・果実などの鮮度保持を実現できることから多くの質問があり、関心の高さが伺えた説明会であった。

■ 栃木アスパラガス現地検討会

6月14日（水）アスパラガス現地検討会がJAなすのアスパラ部会の郡司勝典様のほ場にて、開催された。アスパラガスの現地検討会は初めての取組みであり、県内のアスパラガス生産者・JA・関係機関など約110名が参加した。視察ほ場は整然と管理されており、総合検討会では栽培管理、佐賀県での栽培なども紹介され、多くの参加者から今後も継続した開催を期待された。

■ 花き部会全体会議　開催

6月16日（金）、宇都宮市内にて花き部会全体会議を開いた。

花き部会には県段階の9組織が加入しており、全体会議の中で、加入組織の活動強化および組織間の連携強化を進めることを確認した。また、行政や関係団体と連携し、研修会等を通じて技術・品質の向上を図るとともに、需要拡大を図る決意を新たにした。

また、役員改選が行なわれ、雫昭三氏が再任された。

■ プレデスティネーションキャンペーンイベントを活用した県産農産物PR

6月24日（土）、「本物の出会い　栃木」プレデスティネーションキャンペーンのクロージングイベントが、那須塩原駅広場で開催され、本県に来訪する観光客に対し、とちぎフレッシュメイトがリーディングブランド農産物を中心にPR。また、先着100名様に、とちぎのお米3銘柄（こしひかり・なすひかり・とちぎの星　各300㌘）お米セットをプレゼントした。

■ 県民の日イベントにあわせた「とちぎの花」PR

6月17日（土）県庁にて、「県民の日記念イベント」が開催され、栃木県産農産物の安全・安心をPRするとともに、今年2月の関東東海花の展覧会で農林水産大臣賞を受賞された秀品花き展示を実施した。また、アンケートを実施し、回答者300名の来場者に花苗「カリブラコア」をプレゼントした。

■ かんぴょう現地検討会

6月23日（金）JAうつのみや南河内管内において、当協会とJAうつのみや共催によるかんぴょう現地検討会が開催された。

検討会ほ場の生育は順調であり、現在は収穫始めの時期となっている。今後は好天に恵まれれば、大いに収量も期待される。

■ 特産部会全体会議　開催

6月27日（火）栃木県JAビルにて、こんにゃく生産者・かんぴょう生産者およびJAや県関係者など16人が出席し、特産部会全体会議を開催した。

平成29年度事業計画については、こんにゃく・かんぴょう等特産品の生産振興支援と消費者PR対策に取り組む。また、こんにゃく専門部については、隔年で開催している立毛共進会を開催することに決めた。また、役員改選が行なわれ、小幡隆氏が再任され2期目に入った。

トピック

①７５　②２０５　③２２２

何の数字かわかりますか？答えは、

① 県外で栃木の農産物を使用し提供する「とちぎの旬彩店」の数で、前年比8店増加。中には、あの有名店も新たに登録となりました。

② 美味しいとちぎ和牛が食べられるレストラン等「とちぎ和牛提供店」の数で、前年比13店増加。たまの贅沢として利用したいですね。

③ 県産農産物を利用した料理店、菓子店、コーナーを設置するスーパー、「とちぎの地産地消推進店」の数で、前年比15店増加。すべて県内の店ですので、日頃からこまめに利用してくれるとありがたいです。

これらのお店の一覧は、とちぎ農産物マーケティング協会のHP（http://tochigipower.com/）に掲載されています。お店に行ったら、「栃木から来ました」とか「栃木の農産物はどうですか」など一声かけてくれると、ありがたいです。応援よろしくお願いします。

とちぎの旬彩店

「とちぎの旬彩店」は、栃木県内で採れた旬の農産物を使用した料理を、心を込めて提供する栃木県外のお店で、東京を中心に首都圏に広がっています。

とちぎ和牛取扱指定店・とちぎ和牛提供店

「とちぎ和牛」は、指定された生産者によって育てられた黒毛和牛で、枝肉格付がA・Bの４等級以上の格付された枝肉だけに与えられる銘柄名です。第15回全農肉牛枝肉共励会（平成25年）では、名だたる銘柄牛を押さえ、最高位の名誉賞と最優秀賞をダブル受賞しました。その肉質は、サシの入った霜降り肉で、キメが細かく柔らかな風味豊かなうま味の秀でた味の芸術品です。協会では「とちぎ和牛」を販売する店舗を「とちぎ和牛取扱指定店」、食べられる店舗を「とちぎ和牛提供店」に認定しています。

とちぎの地産地消推進店

栃木県内で採れた旬の農産物をメインに、心を込めて提供するお店を「とちぎの地産地消推進店」として登録しています。推進店では、栃木県産農産物を使い、食材の産地等を表示してお客様に提供しているお店です。

新鮮な、素材を生かしたレストランや菓子店、生産者が運営する農村レストラン、また、地元野菜のコーナーを常設しているスーパーマーケットなど、各店それぞれのこだわりと真心あふれるメニューや商品をぜひご堪能ください。

【地産地消メニュー】

◆ とちぎ農産物マーケティング協会 *ニューフェイス！* ◆

総務企画部　主任（輸出促進員）大森　真紀

【担当業務】

- 海外バイヤーなどへの売り込み、商談後のフォロー等の販路開拓に関すること
- 海外向けパッケージやデザインの検討・開発に関すること
- 海外バイヤー招聘に関すること
- 輸出PR用パンフレットなどの作成に関すること
- 生産者と海外バイヤー間の輸出に対するギャップ軽減化・垣根の低減化活動

【コメント】

輸出推進が活発化している中で、さらに発展させるべく課題としっかり向き合い、関係各所と共有し協力関係を築き、農業従事者の皆様の活力の一部に“輸出事業”も位置づけられるように努力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

◆ ー新規　とちぎの旬彩店 ー ◆

東京都渋谷区神宮前2-3-28　　ことり食堂　店主　中里　希様

◆ ー新規　とちぎの地産地消推進店 ー ◆

日光市中宮祠2482　　中禅寺金谷ホテル　料理長　増子　陽様
http://www.kanayahotel.co.jp

宇都宮市徳次郎町190-4　　宇都宮餃子さつき本店　代表取締役　山下　拓也様
http://www.satsuki-gyoza.com

日光市所野1541-1395　　ペンション トロールの森　オーナー　渡邉　良明様
http://trollsforest.com

栃木県産農産物ＰＲ　ＮＨＫ番組「ときめきとちぎ」

NHK宇都宮番組「ときめきとちぎ」で、栃木県産農産物（地域ブランド農産物を中心に）を使用し、栃木県産農産物「旬」の美味しさや品質の良さを紹介しています。

栃木県産農産物のイメージアップPRを実施することで、より多くの消費者へ認知度向上・イメージアップ及び消費拡大を図ります。

1.番組内容：NHK「ときめきとちぎ」
毎週金曜日午前11時30分～正午
①コーナー名：「旬のおいしさ直送便」
②放送日：毎月第2週　③ PR食材「ナス」
2.出演者：野菜ソムリエコミュニティ栃木　野菜ソムリエ（NHK指定）
キャスター：森岡由紀子さん
3.7月の品目：◇食材「巨峰」

◆◆◆ 7月の予定 ◆◆◆

3日(月)	第10回冬春トマトグランプリ本審査会（JAビル5F　会議室）
4日(火)	栃木にら青年部情報交換会（ジャパンエコロジーシンキング）
14日(金)	鉢物研究会現地検討会　（真岡支部管内）
21日(金)	栃木県花き生産者大会　（ホテルニューイタヤ）
22､23日(土･日)	パワフルアグリフェア出展　（みずほの自然の森）
24日(月)	全国にら生産者栃木大会実行委員会（JAビル5F　会議室）
31日(月)	第1回栃木海外展開推進協議会　（未定）
31日(月)	なし根園制御栽培現地検討会　（鹿沼市）

一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会（平成29年7月発行）
TEL: 028ー616ー8787　FAX: 028ー616ー8715
http://www.tochigipower.com/　☞「カラダにとちぎ」で検索